

青山総領事 CONANI 開会式挨拶（令和8年5月29日）

エンリケ・カトウ様はじめ日系バヒオの皆様、そしてご列席のすべての皆様、第17回全国日系人大会（CONANI）の開会に当たり、心よりお祝い申し上げます。リビア・ガルシア州知事はじめ州政府の皆様、特に文化局及び文化フォーラムの皆様には、この行事の実現に向けてこれまで頂いたご支援とご協力に心より感謝申し上げます。また、アレハンドラ・グティエレス市長はじめレオン市政府の皆様にもご支援とご協力に深く感謝いたします。今年レオン市の基礎ができて450周年となり、一年を通じて記念行事が行われていますが、このCONANIも記念行事の一つに位置付けられています。ご配慮に感謝いたします。

さて、今回のCONANI参加者の約半数がCONANI初参加であるとのこと。特に、若い世代の日系人が多数参加されていることは素晴らしいことであると思います。メキシコの日系社会は第二次世界大戦という不幸な一時期を乗り越え、メキシコと日本の友情の礎を築き、相互理解の架け橋となってこられました。一方、日系社会も世代交代が進んでいきます。若い世代の日系人の間に日本との繋がりを意識しない方が出てくるのはやむを得ないことかもしれません。そうした中で、特に日系の若い方々が、CONANIへの参加をきっかけに、日本との繋がりをより強く意識し、同世代の日系人とのネットワークを広げることができれば、喜ばしいことだと思います。

ところで、本年正月、私たち総領事館は開設10周年を迎えました。10年前、ここグアナファト州レオン市に総領事館ができたのは、特にグアナファト州に進出する日系企業の数が急速に増えていたからです。現在、グアナファト州には360を超える日系企業の事務所や工場があり、グアナファト州はメキシコの中で最も多くの日系企業を受け入れている州となっています。そのグアナファト州で開催されるCONANIが、日系社会と日系企業との関係を深めるきっかけになることを期待したいと思います。特に、若い日系人の方々が、日系企業を自身の職業人生の選択肢として考えていただけるようになれば幸いです。

最後になりますが、今回のCONANIが、日本とメキシコの交流史の新たな1ページとなることを期待し、日系社会の皆様のますますの発展を心より祈念いたします。改めまして、第17回CONANI開催、おめでとうございます。